

ケーススタディ科目の履修について

会計研究科教務委員会

1. ケーススタディ科目の性格

会計専門職大学院の設置の趣旨では、現場で会計専門職についての実践的な指導を受ける応用・実践科目を、各大学院で設けることがうたわれています。応用・実践科目に位置づけられるケーススタディ科目は、より実践的な知識を身につけるための科目であり、専門職大学院固有の科目です。そのため各自のキャリアプランに合わせて、1科目は履修してください。なお、学外研修については、会計研究科学外研修（インターンシップ）規程（「講義要目」62頁掲載）を読んでおいてください。

2. 履修人数の制限

ケーススタディ科目は現場での研修を伴う科目となりますので、履修人数を制限する必要があります。1科目あたりの履修人数は6人までとします。

3. 履修者の決定方法

1科目あたり6名を上限とするため、希望者が多い科目については抽選を行います。抽選に漏れた者については、履修者が少ない科目の再募集を行います。なお、全員の履修科目が決まった後でも一部の科目については6名に満たないこともありえます。この場合には、2科目目の履修も認めます。

- ①第一次募集 全員を対象とする募集（場合によっては抽選）
- ②第二次募集 第一次募集で決まらなかった者を対象とする再募集
- ③第三次募集 定員に余裕のある科目の再募集（2科目目の履修）

4. 履修者決定のスケジュール

①第一次募集

申込用紙配布 9月14日（月）～9月18日（金）非常勤講師控室で配布
履修希望の受付期間 9月14日（月）～9月30日（水）12時
学務第1課前の所定のボックス

履修者の決定 9月30日（水）16時 D31講義室（マナー研修終了後）

②第二次募集

履修希望の受付・決定 9月30日（水）第一次募集の終了後 D31講義室

③第三次募集

履修希望の受付・決定 9月30日（水）第二次募集の終了後、D31講義室

* 9月30日は出席が原則です。やむをえない事情で欠席する場合には、事前にメールで第2・第3希望を林教授まで連絡してください。ただし、希望に沿えない場合もあります。